

2017年度の活動テーマ

【ものづくり・人づくり・地域づくり】地元のやさいを食べよう

# 謹賀新年



## 2018年1月の予定

### ●生協基幹運営/地域活動・催し●

#### 【定期開催の催事】

- 毎週木曜日 つくば桜運動公園ゴンタの丘にて地域コミュニティ活動実施中
- ゆるカフェ1月は第4火曜日(23日)に開催します。
- ・ 1/5-7(金-日)1月1回変則供給
- ・ 1/9(火)脱原発とくらし見直し委員会
- ・ 1/18(木)ちびごん 外遊びサークル
- ・ 1/20(土)歴史を学ぼう-未来のために
- ・ 1/26(金)業者会総会
- ・ 1/31(水)定例理事会

### ●提携・協同・連帯企画●

- ・ 1/12-13(金、土)ネットワーク21生協経営トップ会議
- ・ 1/20(土)神田さん、広瀬隆さん講演会
- ・ 1/27(土)ネオニコチノイド系農薬学習会(取手ウェルネスプラザ)

年頭のご挨拶(専務理事 伊藤 博久)

あけましておめでとうとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。2017年は個人的にも、生協としても激動の年に感じました。原発・戦争いらぬ100万人アクション、有機農業研究会の研修会、魚住有機農学校への参加、東海第二原発炉アクシオンヒューマンチェイン、東海第二原発年延長抗議デモと初めて経験する事が多く、てんやわんやしながらも学べる事ができました。

しかし、そうした中でも確実に生協としても一歩前に進めた1年でした。供給の方でも若い職員が2人入り、内部の活性化が進んでいます。2018年6月の総代会での披露に向けて鈴木牧場の牛乳工場の建設が始まりました。生協の持ち手に応えてくれる生産者へ今度は消費する私たちが応えていかなければいけません。組合員の協力ももらいながら、私たち職員が地域に発信し、拡げていく事が責務になります。

大手企業が生鮮食品の宅配を新事業として動き出しています。消費者は選択肢が増え、ますます生協事業が厳しくなってきました。そういった意味では2018年はターニングポイントになる年です。私たち常総生協は「食はいのちの柱に地域の農業、環境、生活を守って、いく生協を目指していきまう。組合員皆の気持ちを集めて、大きな力にしていきまう。宜しくお願い致します。



# 常勤理事、職員からの年頭のご挨拶と、今年度の意気込み part 1

## 年頭のご挨拶（常務理事 木内 和彦）



あけましておめでとうございます。昨年は、組合活動にご協力いただき有難うございます。本年もよろしく願います。

昨年、小さな試みとして和綿の栽培をさせて頂きました。自分自身にとつて、植物を育て、収穫をしたことなどなく、ちよつとしたチャレンジでした。本部裏の空き地を耕し（耕運機をリースして）、種をまき、草を取り、隙間時間を世話をしていきました。花が咲き、コットンボールがはじけ、収穫。その綿を生協まつりでみなさんに綿くりして頂き、一人感動しています。

そして、その綿が「手仕事」を通して、私たちの生活の中に取り込まれるいくのが、目標です。私たちの生活の中で受け継がれて「手仕事」文化の再生、皆さんと取り組んで行ければと考えています。今年も棉の栽培を続けていきますので、本部にお越しの際はチョット覗いて見てください。

今年、念願でもあった鈴木牧場と協力しての常総オリジナル牛乳の開発が進んでいます。生産と消費のつながりから生まれ、小さな力が集まった生活協同組合らしい取り組みと考えています。

この牛乳プロジェクトを機に、常総生協に集う志を持った生産者と組合員がお互いに支え合う提携の形をふくらまして行く年にしたいと思います。

そして職員の雇用環境の改善も大きな課題と捉えています。生協の職場に集う仲間をふやし、一人ひとりの業務を分け合う環境を整備していきます。常総生協は、少数精鋭、なんでも自分たちでやっちゃうイメージを払拭し、これまでの「食」「環境」そして「貧困」などの問題への活動を地域に発信し、行政・地域の団体とつながり広げながら行きたいと考えています。

## 年頭のご挨拶（常勤理事 矢島 裕也）



あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。おかげさまで生協事業へ存分に励むことができております。

一生協の努力だけではカバーしきれない世界的な流れの中にあつて、

あらゆる業種の企業が非常に厳しい状況に直面しています。私たち職員一同も、「組合員と共に」という基本に立ちかえって、地道に、ひとつずつ、目の前のできることから取り組んで参りたいと存じます。

今年度の私の行動テーマは「ほんもの」です。「ほんもの」の価値、「ほんもの」の生産者、「ほんもの」を地域へ伝えていく、など「ほんもの」を選ぶことで世の中が変わって行けばと考えています。壮大なテーマですが、やってみようかと・・・。

## 年頭のご挨拶（商品部統括 丸山 潔）



旧年中は大変お世話になりました。ありがとうございます。もはや異常気象とは呼べなくなつたかのような毎年の自然災害、海も環境も激変して今まで当たり前に獲れていた魚が全く揚がらなくなつてしまつた産地の発生。昨年にも生産者の苦労を目の当たりにした一年でした。そうした中でも常総生協とつながる生産者の皆さんの決して下を向くことなく最善を尽くす姿勢、物が無いなら無いで先を見据えて今までも違ふ取り組みにチャレンジする生産者など、本当に頭が下がる思いです。

今年が良い年になる事を心から願いますが、水産産地ではすでに苦戦が予想されている産地もあります。産地情報や生産者の取り組みなど、より一層伝わるようにしていきますので、ぜひ産地に寄り添っていただけますようお願いいたします。

今年は何と言つても「鈴木牧場の牛乳」登場が一番の楽しみですが、鈴木さんとは早いもので18年のお付き合い、新人職員の頃から事あるごとに牧場に呼んでくれ（呼び出され？）、酪農について、農業について現場で教えてくれました。今の私があるのもそのおかげと思つています。同じような思いの組合員さんも少なく無いのではないのでしょうか。地域の宝の牧場と生協組合員との取り組みが10年後も20年後も続いているよう、組合員の皆さまと一緒に努力していきたいと思つたので、よろしく願います。

また、昨年からスタートした「わが家のひと手間・ひと工夫」、全てを一手作りするのは難しい中でも、生協の食材を活用して手軽に美味しい食卓を囲める知恵をみんなを持ち寄り、活かせるようにしたいと思つています。

常勤理事、職員からの年頭のご挨拶と、今年度の意気込み part 2

年頭のご挨拶 (供給部 柿崎 洋)



新年、明けましておめでとうございます。昨年は生協も生産者も、次世代がいよいよ表舞台で活躍した年でした。

ただ、国内では少子高齢化、可処分所得もなかなか上がらない状況が続き、先行き不透明と感じている方が多いと思います。海外に目を向けると、アジアやアフリカの新興国で経済と人口が伸びています。食料や水の世界的な争奪戦が始まったとも聞きます。

そんな中で、私たちが暮らすこの地域で常総生協が果たす役割ってなんだろう？と考えます。基本はやはり、質素であっても、健康で経済的なくらしを地域で協力して送ることだと思います。出来ることからでいいので、自分で少し野菜を作ってみたり、手作りしてみたり、ちよつと「人任せ」にしていた事を自分たちに少しでも取り戻せるお手伝いができればと考えています。

まずは毎年恒例！「みそづくり」から始めてみませんか？ 本年もどうぞよろしくお願い致します。

年頭のご挨拶 (岩瀬牧場出向職員 伊原 昂宏)



新年おめでとうございます。よき新春をお迎えのことと、喜び申し上げます。

岩瀬牧場が旧年四月から法人となり、早九カ月が経ちました。本年の出荷頭数を増やせるよう、この九カ月間は交配頭数を増やすことに専念し、最小限のロスに抑えることができました。また、牧場の環境も少しずつではありますが、良くなつてきている状態です。本年はこの九ヶ月間の流れを変えずにもう一步、代表社員の岩瀬 卓子さんと一緒に踏み出せばと考えております。

三年前に生協で原種を購入し、岩瀬牧場オリジナル豚種の母豚作りに無事成功しました。只今、育てた母豚の交配を行っており、組合員の皆様には完成した岩瀬さんの豚肉を本年10月頃にお届けできる予定ですので、それまでお待ちいただければ幸いです。まだ産れていませんが昨年3月5回に企画しました、岩瀬牧場の最初の原種同士をかけ合せて出来るはじめての一步となる豚、通称「芽(メイ)」も本年11月頃にお届けできると思っていますので、まだ注文されたことがいない方は是非注文してみてください。

組合員の皆様には、本年も何とぞ岩瀬牧場の応援、よろしくお願い申し上げます

年頭のご挨拶 (供給部 仲間づくり推進担当 古橋 聖)



新年あけましておめでとうございます。昨年度は組合員の皆様に変化お世話になりました。簡単ですが、今年の抱負は仲間作り！！！！

常総生協の良さを一人でも多くの方に知って頂き利用してもらいたいと思います。イベント加入2件目標に今年取り組み常総生協を盛り上げていきたいと思っております。

1月4回カタログ表紙は「生牡蠣」です！



11 茨浜湾で育った二年子生かき (生食用)  
賞3日 100g 535円(税) 578円(税) 産地保証 621円  
かき(宮城県) [放] 不検出 <3.3 <3.4

実はこれからが旬！  
じっくり育ち身がしまり、  
旨みと栄養が凝縮  
石巻の牡蠣の身が太って  
美味しくなるのは実は  
3～4月。これから  
本格的な旬を迎える身が  
プリプリの生かきをぜひ  
ご利用ください！

みんなの **せっけんコラム** #14

**パックスナチュロンモニター  
アンケート結果発表②**

今回は、太陽油脂さんのパックスナチュロンの洗濯洗剤のアンケート結果です。

【パックスナチュロン 洗濯用液体石けん】

1. 使ってみてどうでしたか？

使いやすい 21%	どちらかという使いやすい 71%	どちらかという使いにくい 8%	使いにくい 0%
--------------	---------------------	--------------------	-------------

2. 気に入りましたか？

とても気に入った 25%	どちらかという 気に入った 50%	どちらかという 気に入らない 13%	気に入らない 4%	無回答 8%
-----------------	----------------------	-----------------------	--------------	-----------

〈よい点〉	〈よくない点〉
<ul style="list-style-type: none"> <li>・使いやすい</li> <li>・溶けやすい</li> <li>・衣類が白っぽくならない</li> <li>・計量しやすい</li> <li>・汚れが落ちる</li> <li>・環境にやさしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・量を使う</li> <li>・香りがよくない</li> <li>・黄ばみや黒ずみが気になる</li> <li>・コストがかかる</li> <li>・粉洗剤の方が汚れ落ちがよい</li> </ul>

=== まとめ ===

洗濯用洗剤は、粉タイプと液体タイプと分かります。一般的に粉タイプのほうが汚れ落ちがよく、コストが安いと言われています。しかし、液体に比べて溶けにくいいため水温に気をつける必要があります。今回、モニターさせていただいた液体は、溶けやすく、冬の水温でも使いやすいので、是非みなさんにも挑戦していただけたらと思います。お風呂の残り湯を使うのもエコでいいですね。

次回は、モニターに参加していただいた方のコメントをまとめたものを載せる予定です。お楽しみに(\*^-^\*)  
(つくばみらい市@佐藤\_理)



**1月4回の「パックス粉石けん」が3%OFFになっています!!**

別チラシにてお知らせしています。いつでも買える商品として「わが家の基礎調味料」「くらしの雑貨」などから20種類以上が通常価格よりお求めやすくなっています。是非、ご覧ください!(^^)!

アルカリ剤(炭酸塩)無配合のため、絹やウールにもお使いいただけます。ふんわりと洗い上げます。赤ちゃんの肌着洗いにも。



原材料:純石けん分[99% 脂肪酸ナトリウム]

太陽油脂 (神奈川県・横浜市)  
**780** パックスナチュロン 純粉せっけん 100  
1.0kg **780**円(税**842**円)

パーム・ヤシを原料にした植物性石けんですので、赤ちゃんや肌のデリケートな方の肌着洗いに最適です。石けん分70%に炭酸塩(アルカリ剤)を配合。



原材料:純石けん分 [70% 脂肪酸ナトリウム]、アルカリ剤 [炭酸塩]、湿潤剤

太陽油脂 (神奈川県・横浜市)  
**781** パックスナチュロン 粉せっけん  
1.0kg **900**円(税**972**円)

■粉せっけんの使い方

- 汚れに応じて分けましょう!**…1回着ただけのもの、泥や汗が多いものは分けて洗います。襟や袖などの汚れはあらかじめ部分洗いをします。
- よく溶かし、泡立てましょう!**…(全自動/二層式)まずよく溶かして泡立てるのが基本です。低水位で3~5分攪拌して泡立ててから洗濯ものを入れます。すすぎの直前まで手のひら位の大きさの泡立ちが残っているのがベスト。(ドラム式)ドラムに洗濯ものを入れ、直接粉せっけんを振り入れます。
- 早く干しましょう!**…脱水後、時間が経つと雑菌が繁殖しやすくなります。脱水が終わったら、早く干すのが臭くならないポイントです。